

芙蓉総合リース

「消防点検・ガス点検・屋外広告物点検」の現場手順

①テナント担当者への挨拶

まず現地についたら、店舗様へご挨拶。

テナント担当者(店長・マネージャー)に挨拶する。

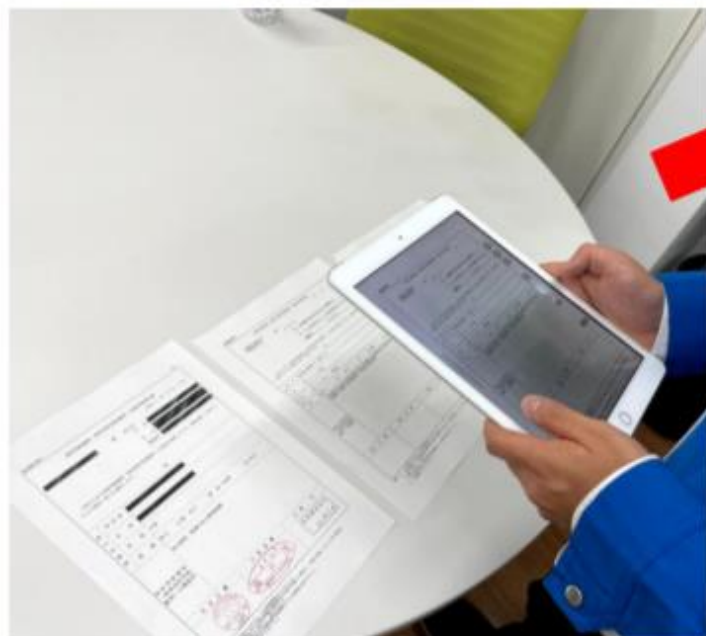
※この際、必ず「JMの〇〇です」と名乗り、訪問目的を芙蓉総合リースの代理で、「**法定点検と対象設備の確認状況に来た事**」と「**確認にあたって写真撮影させて頂く事**」を説明。

※チェック業務は、当該業務を実施出来れば、技術者でなくても職人でなくてもOK！



②書類の撮影と確認

ご挨拶と訪問目的の説明後、店舗に保管されている「消防点検・ガス点検・屋外広告物点検」の最新書類の提示をお願いし、書類が目的の書類であることを確認し、**電子帳票システムで写真撮影します。※撮影する際は、書類の文字が読めるようにお願いします。**
後日本社技術部で、是正指導等を確認するためです。



店舗で提示された書類の写真撮影状況

写真番号 13

写真撮影状況



③対象設備の確認

書類の確認を終えたら、法定点検の対象となっている設備を、電子帳票システムで写真撮影します。

屋外広告物: サインポール

消防設備: 火災報知器・消火器等

ガス設備: 大型の食洗器、厨房ガスコンロ等

※店舗従業員様に、設備写真撮影させて頂くことをの
声掛けをお願い致します。

消火器写真状況



ガス設備写真状況



④外部不安全箇所の確認

本撮影は、JMの自主的な撮影です。JMが修繕してあげる事を考えて提出するものです。**わからなければ、パノラマ撮影でOK。**

施設外部で、地震や台風が発生で危険となる箇所や、緊急に対応しないと事故になる箇所を写真撮影し芙蓉総合リースに自主的に報告します。これは、技術者でなくても普通に危険と思う箇所を撮ればよいです。パノラマでも把握できるので。今後の仕事に繋がることもあるためです。

柱の根元が腐ってる！

外部写真サンプル



外部写真サンプル

剥がれそう！
落ちそう！



⑤施設全体の外部がわかるパノラマ撮影

施設外部の写真を、THETAを使って外部全体がわかる四方向で撮影してください。この撮影目的は、今後の施設保全する箇所等を把握し、JMが修繕救済するためですが、四方向以上の撮影は、見る側も手間なので、極力避けてください。



THETA

⑥JM電子帳票のアップロード

完成した電子帳票は下記の手順でアップロードします。

アップロードを確認し、作業で何か問題を起こしていないかを確認したら、テナント担当者へ退店の挨拶をして退去。

